

Bev+CapeOX療法 (大腸がん)

主な診療科：内科

1サイクルの日数：21日

催吐性リスク：中等度

レジメン内容

Rp	薬剤名	投与方法	投与時間 (投与速度)	Day																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	デキサメタゾン錠	内服	-		●	●																		
2	カペシタビン錠	内服	1日2回	●(夕)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●(朝)								
3	ペバシズマブ注 (7.5mg/kg) 生理食塩液 100mL	点滴静注	初回は90分 忍容性があれば 2回目は60分 3回目は30分 まで短縮可能	●																				
4	デキサメタゾン注 バロノセトロン注 生理食塩液 50mL	点滴静注	30分	●																				
5	オキサリプラチン注 (130mg/m ²) 5%ブドウ糖液 500mL	点滴静注	120分	●																				
6	生理食塩液 50mL	点滴静注	15分	●																				

【備考】

吐き気の状態に応じてアプレピタントを併用する場合があります。

【カペシタビン投与量：C法 (2000mg/m²/day)】

1.36m²未満 : 1200mg/回
 1.36m²~1.66m² : 1500mg/回
 1.66m²~1.96m² : 1800mg/回
 1.96m²以上 : 2100mg/回

【腎機能低下時のカペシタビンの用量】

30mL/min ≤ Ccr < 50mL/min : 75%に減量
 Ccr < 30mL/min : 投与禁忌